

科目内容及び進度表

科 目		単位	時間数	科 目 内 容	1 年次		2 年次		3 年次	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎分野	哲 学	1	30	人間の存在や価値、人間の生死や倫理		—				
	教 育 学	1	30	人間の成長・発達における教育の意義や方法			—			
	行 動 科 学	1	30	人間の行動を成立させている要因や行動変容	—					
	人 間 工 学	1	30	看護技術の手技や機器の取り扱いに必要な物理的な基礎知識	—					
	情 報 科 学	1	30	統計的な情報処理方法とメディアの利用方法 情報倫理、看護におけるICT活用方法	—					
	論 理 的 思 考 の 基 礎	1	15	論理的な理解能力・思考能力・表現能力	—					
	社 会 学	1	15	社会の成り立ちや構造、現代社会の特徴（個人・家族・地域）	—					
	文 化 人 類 学	1	30	人間社会・文化の普遍性と多様性	—					
	英 語 I	1	15	看護・医療に関する基本的な専門英語や英会話力	—					
	英 語 II	1	15	看護学に関する英語文献の読解			—			
	ポ ル ト ガ ル 語	1	30	基本的文法と基礎会話	—					
	人 間 関 係 論 I	1	15	人間関係を形成するうえでの対人関係やコミュニケーションの概念	—					
専門基礎分野	人 間 関 係 論 II	1	15	人間関係の基本となるコミュニケーションの技術			—			
	健 康 科 学	1	15	健康・体力の保持増進に関する知識と具体的方法	—					
	人体の構造と機能	形 態 機 能 学 I	1	30	細胞と組織、骨筋肉系、消化器系、内分泌系の構造	—				
		形 態 機 能 学 II	1	30	呼吸器系、循環器系、神経系、感覚器系、腎泌尿器系、生殖器系の構造	—				
		形 態 機 能 学 III	1	30	呼吸器系、循環器系、消化器系、内分泌系の機能	—				
		形 態 機 能 学 IV	1	30	骨格と筋系、神経系・感覚器系、腎泌尿器系の機能		—			
		生 活 形 態 機 能 学	1	15	生活行動からみた人体の構造と機能		—			
		代 謝 学	1	30	人体を構成している物質と代謝機能		—			
	疾病の成り立ちと回復の促進	栄 養 学	1	30	人間の生命維持、成長・発達における栄養の意義と健康障害時の栄養管理		—			
		病 理 学 総 論	1	15	病気の原因と発生のしくみ、病理学的変化や生体機能の変化	—				
		微 生 物 学	1	30	微生物の特徴疾病の関連性、感染に対する生体の防衛機能	—				
		疾 病 治 療 論 I	1	30	呼吸器系障害及び循環器系障害による生体機能の変化と検査、治療		—			
		疾 病 治 療 論 II	1	30	消化器系障害及び内分泌・代謝系障害による生体機能の変化と検査・治療		—			
		疾 病 治 療 論 III	1	30	運動機能障害、脳神経系障害による生体機能の変化と検査・治療			—		
		疾 病 治 療 論 IV	1	30	血液・造血管系障害及び腎泌尿器系障害、女性生殖系障害による生体機能の変化と検査・治療			—		
		疾 病 治 療 論 V	1	15	麻酔及び手術が生体に及ぼす影響 リハビリテーションの概念とリハビリテーションの知識と技術 放射線治療の特徴と生体機能の変化			—		
	健康支援と社会保障制度	薬 理 学	1	30	薬物の生体に及ぼす影響、薬物の管理方法や法規上の規制等		—			
		精 神 保 健 論	1	15	こころの健康やこころの発達			—		
		医 療 概 論	1	15	医療の倫理と患者の人権、医療政策、医療と経済			—		
		社 会 福 祉 論	1	30	社会福祉の基本理念と概念、社会福祉制度及び活用方法			—		
		環 境 保 健 論 I	1	15	環境が人間の健康に及ぼす影響、健康の保持・増進と疾病の予防				—	—
		環 境 保 健 論 II	1	15	地域保健活動、産業保健・学校保健における看護職の役割と機能				—	—
		医 療 関 係 法 規	1	15	保健医療制度に関する法律				—	
		看 護 関 係 法 規	1	15	保健師助産師看護師法の理解、看護の役割及び法的責任				—	
専門分野	基礎看護学	看 護 学 概 論	1	30	看護の実践に必要な基礎的理論、看護の主要概念、看護倫理、看護の役割	—				
		看 護 方 法 論 I	1	15	安全・安楽	—				
		看 護 方 法 論 II	1	15	コミュニケーション		—			
		看 護 方 法 論 III	1	30	生活環境の調整、活動、休息・睡眠	—				
		看 護 方 法 論 IV	1	30	衣生活・清潔	—	—			
		看 護 方 法 論 V	1	30	フィジカルイグザミネーション	—	—			
		看 護 方 法 論 VI	1	15	フィジカルアセスメント		—			
		看 護 方 法 論 VII	1	30	食生活・排泄	—	—			
		看 護 方 法 論 VIII	1	30	看護過程、学習支援技術		—			
		看 護 方 法 論 IX	1	30	感染予防、診察・検査時の看護		—			
		看 護 方 法 論 X	1	30	薬物療法時の看護		—			
		臨 床 看 護 方 法 論	1	15	臨床看護の概念、臨床でよくみられる症状に対する基本的な援助方法			—		

科 目		単位	時間数	科 目 内 容	1 年次		2 年次		3 年次	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門分野	地域・在宅看護論	地域・在宅看護概論Ⅰ	1	15	人々の暮らしを支える					
		地域・在宅看護概論Ⅱ	1	30	在宅看護の概要					
		地域・在宅看護概論Ⅲ	1	15	対象を取り巻く多職種連携					
		地域・在宅看護方法論Ⅰ	1	30	在宅療養者の日常生活援助					
		地域・在宅看護方法論Ⅱ	1	30	医療処置に伴う援助					
		地域・在宅看護方法論Ⅲ	1	15	在宅で療養生活を送る難病の人の看護					
	成人看護学	成人看護学概論	1	30	成人期にある対象の特徴、成人看護の目的と機能					
		成人看護学方法論Ⅰ	1	30	急性期ケア（生命危機的状態にある患者）					
		成人看護学方法論Ⅱ	1	30	周手術期ケア（術前・術中・術後の患者の看護）					
		成人看護学方法論Ⅲ	1	30	セルフケア（慢性期の患者の看護）					
		成人看護学方法論Ⅳ	1	15	緩和ケア・がん看護					
		成人看護学方法論Ⅴ	1	15	成人看護技術、心肺蘇生法					
	老年看護学	老年看護学概論	1	30	老年期にある対象の特徴、老年看護の基本と役割					
		老年看護学方法論Ⅰ	1	30	高齢者の日常生活の援助					
		老年看護学方法論Ⅱ	1	30	高齢者の健康障害時の援助					
		老年看護学方法論Ⅲ	1	15	認知機能障害のある高齢者の看護					
	小児看護学	小児看護学概論	1	30	小児の理解、小児看護の目的・機能・役割					
		小児看護学方法論Ⅰ	1	30	小児の健康障害					
		小児看護学方法論Ⅱ	1	30	小児の健康障害時の看護					
		小児看護学方法論Ⅲ	1	15	小児看護技術					
	母性看護学	母性看護学概論	1	30	母性の概念、母性看護の目的・機能・役割					
		母性看護学方法論Ⅰ	1	30	妊娠期・分娩期の看護					
		母性看護学方法論Ⅱ	1	30	産褥期・新生児の看護					
		母性看護学方法論Ⅲ	1	15	母性看護に必要な技術					
	精神看護学	精神看護学概論	1	30	精神看護の概念、精神保健医療の歴史と法制度					
		精神看護学方法論Ⅰ	1	30	精神の健康障害と看護					
		精神看護学方法論Ⅱ	1	30	精神に障害のある人の日常生活援助					
		精神看護学方法論Ⅲ	1	15	精神看護技術					
	看護の統合と実践	災害看護と国際看護	1	30	災害時における医療と災害時の看護活動 グローバルな視点からの看護の諸問題、拡大する看護師の役割					
		看護管理	1	15	看護マネジメントや看護サービスシステム					
		医療安全	1	30	医療安全推進と、看護・医療事故の発生の防止					
		看護研究	1	30	研究の基礎とケーススタディ					
		エンド・オブ・ライフ・ケアと看護	1	15	エンド・オブ・ライフ・ケアの基本的な考え方と看護師の役割					
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1	45	病院の構造と機能、対象の生活環境や看護の機能 日常生活援助を中心とした看護の実践					
		基礎看護学実習Ⅱ	2	90	基本的欲求に基づく日常生活援助					
		地域・在宅看護実習	3	90	在宅療養者とその家族に対する看護					
		成人・老年看護学実習Ⅰ	3	90	生命が危機状態にある患者の看護					
		成人・老年看護学実習Ⅱ	3	90	周手術期にある患者の看護					
		成人・老年看護学実習Ⅲ	3	90	合併症・二次障害予防のための自己管理が必要な患者の看護					
		老年看護学実習Ⅰ	3	90	老年期の対象の理解と生活の質を維持するための看護					
		老年看護学実習Ⅱ	3	90	高齢者の健康障害に応じた看護					
		小児看護学実習	3	90	健康障害のある小児の理解と看護					
		母性看護学実習	3	90	妊娠各期の理解、産婦・褥婦及び新生児の看護					
		精神看護学実習	3	90	精神障害のある対象の理解と看護					
		統合看護実習	3	90	看護管理の実践、チームの一員としての複数患者の看護					

\*科目進度は3クラス共通。但し、臨地実習は交代で実施する期間がある。